

日 時	平成19年7月28日(土) 午後7時00分～8時45分			
場 所	香川町農村環境改善センター 2階大ホール			
出席者 (市)	市長	総務部次長	企画財政部長	市民部長
	健康福祉部次長	病院部長	環境部次長	産業部次長
	都市整備部参事	消防局次長	水道局次長	教育部長
	文化部次長			
	事務局 7人			
市 民	57名			
概 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 市長あいさつ 3 資料等説明 4 意見交換 			
意見交換 市民	<p>(1)香川病院の問題について</p> <p>平成18年11月の高松市民病院のあり方検討懇談会が出している、高松市民病院のあり方に関する意見書の3pで、「香川病院については、高松市民病院の移転先によっては、両病院の統合という形態も考えられる。」このように、答申がなされている。</p> <p>そのような中、6月13日の市長の定例記者会見の中で、</p> <p>総務省の地方公営企業経営アドバイザーの派遣を要請するとしているが、この要請はしたのか、その診断はいつごろなされるか、その診断で香川病院の経営診断にも使えるのか</p> <p>県立中央病院の移転を検討する県との連携強化を目的に、トップ会談を含め協議の場を持つ考えを示したと新聞報道にあるが、トップ会談を出来るだけ早く開いてもらい、市民病院と香川病院の今後のガイドラインを早く示して欲しい。県市の役割分担を明確にして、両病院の移転の整合性を図るべく・・・といっているが、現在、市民病院と香川病院の統合をどのように考えているのか</p> <p>(2)香川支所の防災対策への取組について</p> <p>平成16年の台風23号では大変な被害を出しており、高松市南部地域では安全で安心なまちづくり、災害に強いまちづくりを進めていく必要がある。</p> <p>7月14日に台風が接近し、合併後初めての台風に襲われた。警報が出てからの対応、体制が、香川町時代と同じように、あるいは、それ以上にしたのかどうか。</p> <p>警報がでたら迅速な対応が全てであるので、香川支所へ本庁から適切で速やかな情報提供と、支所への一定の人員を配置して待機させ、迅速柔軟に対応すべきだと考えるが、市長としての考えはどうか。</p>			
市長	(1)市民病院のあり方検討懇談会の意見を最大限尊重して、その方向で検討していくことになる。			

	<p>従って、基本としては、香川病院は市民病院と統合した形で、南部地区の方に移転、塩江病院については、市立病院の補完的もの、付属施設として存続させるということである。</p> <p>アドバイザーについては、3病院についての診断をするもので、総務省に申請を済ませ、派遣は決定しており国において人選がされている最中であり、病院問題に詳しい公認会計士にお願いしたいと考えている。</p> <p>市民病院の移転先として、仏生山地区の対話集会でも農業試験場跡地にと求められたが、県有地であり、県の方でも県立中央病院の移転先についてもなかなか意見がまとまらない状況でもある。病院の問題のほかにも県とのいろんな懸案事項もあるので、病院の移転先についても知事と協議をしていくことを考えている。</p> <p>県立病院は、県内の一番の高度医療を担う病院として、また三次救急医療に特化していく方向であり、市立病院は二次救急病院としてある程度の高度医療を担うことで地域の一般の病院と役割を分担する。また、県との役割分担については、市立病院をどの辺にするのかは、今後具体的に移転新築事業を推進する中で検討していきたい。</p> <p>(2)警報が出た時点で水防本部を設置し、市長以下詰めていた。また、支所と本庁(本部)での情報交換は出来ていたと考えている。</p> <p>今後とも、出来るだけ支所、地域の人に不安を与えないような体制をとって行く。</p>
関係部長	<p>市長が説明した一連の作業のあと、病院の基本構想を策定していく。</p>
関係部次長	<p>(2) 防災対策として、第1次から第4次の(出勤の)対応をとっている。</p> <p>第3次、第4次の危険な状況になってくると、合併地区の職員については、支所の方へ出勤するようにしている。</p>
市民	<p>一番大きな問題は、香川病院の問題であり、廃止であれば、統合して市民病院を南部にお願いしたいというのが、地域住民の希望だと思っている。</p> <p>災害の場合は、旧町の職員を(支所へ)派遣するということが聞きたかった。</p>
市民	<p>南消防署移転計画について</p> <p>今栗林公園の南にある南消防署が、レインボー通りに移転するというが、現在の面積とさほど変わらないということであるのに、東に動くのか。</p> <p>空港通りに移転するのなら分かるが、移転先は南、西へ道路が抜けていない場所では不安に感じるので再検討していただきたい。</p> <p>旧町道浅野東西線((仮称)三木綾川バイパス)について</p> <p>昨年200万円で県が交通量調査等をしたというが、その後(県が)今年度何をしたのか、県から市へ報告が来ているか、県とどの程度打ち合わせをしているのか。建設計画にも載っており、県とどういふふうに対応を進めていくのか。</p> <p>交通量調査や工事について市の方で本腰で調整し、現在の市道部分については先行してやってもらいたい。</p>
市長	<p>南消防署については、現有地は敷地が狭いということ、合併により、市域が南</p>

	<p>部に大きく広がったということ、また、太田区画整理地区で公共用地を確保できることとなったということで、19年度で基本設計・実施設計を行っている。</p> <p>どこが一番いいのかということについては、いろいろ意見もあると思うが、これまでの経緯もあるので、消防署としてはこのまま進めさせてもらうが、南消防署をどう活用していくかについては、いろいろ御意見をいただきながら進めていきたい。</p> <p>旧浅野東西線（三木綾川バイパス）について</p> <p>県道のバイパスルートということであり、「県に働きかける」今はこの段階である。建設計画に位置付けられているので、市として責任をもって県との交渉等をしていきたい。</p>
関係局次長	<p>議会の承認をとり、18年度で用地を購入しており、現在と比べ敷地は約3倍程度を確保している。</p> <p>地域住民の防災施設としても使える公共施設を併設する計画である。</p>
関係部参事	<p>三木綾川線については、昨年9月の市長会を通じて、早期整備を要望している。県の調査結果についての報告は受けていない。今後、その結果も踏まえて対応したい。</p>
市民	<p>高松市の子育て支援について、特効薬となるようなことへの取組の考えは。伝統文化の育成について、今後も育成について支援していく考えはあるか。</p> <p>市体育協会加盟団体の役員のごことでトラブルがあり、1000人余の署名を集めて市民スポーツ課へ提出しているが、引き出しの中で眠ったままとなっていることについて、どう考えるか。</p>
市長	<p>子育て支援について、少子化を止める特効薬というものはない。ただ、女性が不安にならないように、子育て環境をよくしていきたいと考えている。</p> <p>今回、市で10月からファミリー・サポート・センターを立ち上げることになっており、子育てを支援していきたいと思う。</p> <p>ちなみに、今国の中で、出生率が向上しているのが福井県であるが、福井県の特徴は、3世代同居率が全国一、共働き等が全国一であり、このような環境が出生率を高くしている。</p> <p>文化はストックが大事であり、そのストックがたくさんあるので、支援していきたい。</p> <p>教育委員会の問題であるが、事実関係をオープンにする必要があると思う。</p>
関係部長	<p>の問題については、体育協会の中のある種目の団体の会長を解任した・しないと、いう問題である。あくまでも団体内部の問題であるが、当該連盟の規約に基づいて手続きをしたかどうかについて、市民スポーツ課ともども、今後とも、お互いの立場を尊重して対応していきたい。</p>
市民	<p>香川支所を高松市の総合支所に位置付けて、人員の適正配置をすると、もっと効</p>

<p>市長</p>	<p>率的な行政サービスができるのではないか。</p> <p>コンパクトなまちづくりとは、中心部の中心市街地をさらに活性化し、それを大きな核とし、それ以外の各旧市内の例えば仏生山地区とか、一つの機能を持った地域を小さな核として位置づけ、合併町にも中心部を小さな核とする。大きな核と小さな核を情報網、道路網等でネットワーク化することによって、人口減少、財政の厳しい中での有効なまちづくりを進める。これが高松市のコンパクトなまちづくりである。香川支所はある程度の機能を持たせるに相応しい地域であると思うが、総合支所ということになると、他の地域との関係で難しくなる部分もある。</p>
<p>市民</p>	<p>香川県の水の環境面、特に汚水処理人口普及率が悪い。全国で44位、ワースト4位である。</p> <p>香川地域では、生活排水がため池に流し込まれ水質が悪化している。具体的には平池、船岡池などの状況を見て、それを踏まえて行政が対応を図らなければならない。</p> <p>特に遅れている下水道整備を進める必要がある。</p>
<p>市長</p>	<p>確かに下水道は遅れている。</p> <p>農村地帯で公共下水道を進めるとなると莫大なコストがかかり、使用料が高くなってしまい、それが取れないとなると税金をつぎ込むことになり財政を圧迫する。</p> <p>全市域下水道化を進めるとは、公共下水道を基本として整備を行い、認可区域外については、合併処理浄化槽を配備していき、広い意味での下水道化100%を目指す。</p> <p>また、水の循環という視点では、水環境会議を設置して、渇水、洪水、下水、ため池、水道の問題等を総合的に検討していきたいと考えている。</p>
<p>市民</p>	<p>空港通りの川東の交差点が危なくて仕方ない。</p> <p>香川第一中学校が荒れていると聞いているが、教育委員会は状況を把握しているか。</p>
<p>市長</p>	<p>市としても交通のマナーアップ運動を推進していきたい。</p>
<p>関係部長</p>	<p>香川一中ですが、市内には指摘のような学校が数校あり、学校教育課で明確に把握している。</p> <p>年度途中においても教員を加配するなど、弾力的に対応をしている。常日ごろから学校教育課と現場と連絡を密にして対応をしている。</p>
<p>市民</p>	<p>地球温暖化の問題で提案したい。</p> <p>太陽光発電の共同発電所の建設。3年ほど前から同志市民とともに検討してきて、だいたい素案が出来ており、また提出させてもらうが、この際お願いしたいのは、市から特定の専門の職員を派遣してもらいたい。共同で研修したいと思う。</p> <p>市の財政の助けにもなると思う。</p>

市長	県の方にも支援の制度があるかとも思うので、そのような制度に当てはめたらどうかと思うので、支所を通じて相談していただくということにしたい。
市民	食育の推進のために、栄養士を各地域の保健センターに配置して欲しい。できなければ、定期的に管理栄養士による巡回指導をお願いします。
関係部次長	栄養士 8 名は保健センターに配置し、各種事業を行っており、要請があれば各地区へ派遣をしている。
市長	常駐は無理かも分からないが、派遣については可能な限りやっていきたい。
市民	栄養士の地区担当は考えていないか。
関係部次長	保健師については、地区担当があるが、栄養士については、考えていない。